



ゴルフ大会



研修(熊本農業高校)

会員の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。また、日頃から母校と同窓会に温かいご支援を賜り心から御礼申し上げます。

会員の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。また、日頃から母校と同窓会に温かいご支援を賜り心から御礼申し上げます。

長を仰せつかり、その責任の重大さをひしひしと痛感し身の引き締まる思いです。全力を傾注し、愛する母校と同窓会の更なる前進を目指し、役員の皆様と共に心をひとつにし、頑張っております。



熊本県立菊池農業高等学校同窓会 緑水会会長 松本隆幸



編集・発行 熊本県立菊池農業高校同窓会事務局 TEL 0968-38-2621 題字: 越猪忠祐 (同窓会顧問) http://www.higo.ed.jp/sh/kikuno/ 印刷 株式会社 かもめ印刷

成績を取って、特色を生かした魅力ある学校として頑張っておられます。そのような中、急速に進む少子化・人口減少社会の影響を受け県内の高校では郡部を中心に定員に満たない状況が続いていくと考えられます。「農は国の礎である」と言われます。農業県熊本、そして地方創生、菊池農業

菊池農業高校は、平成十一年に文部科学省の農業経営者育成校の指定を受け農業教育の拠点校として約五百名の生徒が在籍しており、生命の源である農業を担う人材の育成に取り組まれています。また、農業クラブを初め伝統の馬術部など全国大会出場を果たし素晴らしい

高校の役割は大変重要であります。そこで学校、同窓会、地域社会が一体となって支えて行かなければなりません。そして私達は母校への思いを今一度見つめ直し同窓の絆を更に深めていこうではありませんか。

本年度は創立百二十二年目を迎え、生徒と共に良き伝統を守ることと新たなことに挑戦する年になりました。その一つとして平成二十七年十月に行われた第十四回全日本ホルスタイン共進会(北海道大会)に二頭の牛と六人の生徒が本県代表として出場し貴重な経験を通し、今後の学校生活や就農に向けて頑張ってくれることと思っております。



廣田千恵子



中村千賀子



住野弘行



松永幸久

緑水会副会長紹介

平成27年緑水会事業報告

- 1/29 緑水会三役会議(会長・副会長・事務局参加) 次期会長について討議
2/4 タイ王国との交流事業(3名) 激励
2/28 緑水会入会式(会長・副会長出席) 5名 会計監査を行う(会長・松下、松本監査委員・事務局) PM1:30~農場センター
3/1 第51回卒業式(会長・副会長・顧問出席) AM10:00~菊農体育館
3/10 合志市議会選挙に出馬される吉永健司様に会長より推薦状
3/14 緑水会役員会総会 PM3:00~うなぎの高木 35名参加、懇親会31名参加
5/15 第1回役員会打合せ PM6:00~寿し廣(松本会長、住野・中村・廣田各副会長、早川・御手洗監査、徳永、塚本) 8名参加
8/13 植木支会、体験乗馬&ブドウ狩り AM10:00~馬術場&果樹園
9/5 緑水会ゴルフ大会 肥後サンパレーカントリークラブ(松本会長出席、松永副会長、住野副会長) 参加者51名(予定)→45名参加
9/8 就農プログラム&進路ガイダンス AM9:00~菊池農業高等学校(蒼生会から古庄、豊岡、後藤、益崎、坂本、永田、佐々木) 7名参加
9/16 菊池農蚕学校慰霊碑の追悼式 AM11:00~菊池高校テニスコート前
9/25 熊本県立農業関係高校同窓会会長連合会、第2回開催 PM3:00~KKRホテル熊本(松本会長、松永副会長、住野副会長) 3名参加
10/4 菊池農業高等学校体育大会 AM9:00~(松本会長、松永副会長、住野副会長)
10/13 第2回役員会 PM12:30~農場センター(松本会長、松永・住野・廣田・中村・各副会長、徳永、塚本) 7名参加
11/8 第4回 グラウンドゴルフ大会(菊農フェスタ開催時) 32名参加 緑水会視察研修打合せ(松本会長、松永副会長、住野副会長、徳永、塚本)
11/17 緑水会視察研修(熊本農業高校南園会) PM2:00~(松本会長、松永・住野・廣田・中村・各副会長) 15名参加

秋の高校生道の駅弁当フェア



秋の高校生道の駅弁当フェア

果樹園で小学生がぶどう狩り

フリースピードック講習会

シクラメン販売

緑水会ブース

吹奏楽部演奏

書道パフォーマンス

太鼓部演奏

生活文化科ファッションショー

生活文化科ファッションショー

生活文化科ファッションショー

生活文化科ファッションショー

生活文化科ファッションショー

生活文化科ファッションショー

菊農創立百二十二年を迎えて

泊まり込での現場実習では、先輩の農業に対する熱い思いを伝えていただき、生徒と共に改めて日本農業の継承者として頑張る覚悟を決意したところです。
また、平成二十七年十一月七日、八日に行われた菊農フェスタでは、今年も本校農場の隣にある熊本ダィキョウ運輸株式会社様のご厚意によりお借りした一〇トラックの荷台を特設ステージに仕立て、生活文化科生徒によるファッションショーや吹奏楽部演奏、太鼓部による演奏・書道部による書道パフォーマンスなどに加え、アジリティー広場では日本フリースピードック協会九州地区(福岡支部・熊本支部・九州事務局)のご協力を得てフリースピードックを投げた模範演技や講習会を開催していただき大盛況でした。本校からもスポーツドック部の生徒と犬も参加するなど生徒の活動を来場された方々に見ていただきました。また、例年OBの方々のご協力をいただき農産物の販売も開催することが出来ました。関係各位には心から感謝申し上げます。

謝申し上げます。二十五年度から始めました農場開放祭(十一月八日)に合わせた緑水会主催のグラウンドゴルフ大会にも多くの先輩方にご来校願ひ後輩の活動を見ていただくことが出来嬉しく思います。毎年全ての教育活動において緑水会会員の皆様から温かいご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。生徒、職員を代表いたしました御礼申し上げます。生徒募集等も含めこれからも更なるお力添えをお願い申し上げます。並びにお礼いたします。

**越猪忠祐先生略歴**  
 本籍地 熊本県  
 現住所 熊本県菊池市袈裟尾966番地  
 生年月日 昭和5年1月24日(85歳)  
 学歴 昭和29年3月 鹿児島大学農学部農学科 卒業  
 昭和30年3月 鹿児島大学農学部農学専攻科 卒業  
 職歴 昭和30年4月 熊本県立天草農業高等学校教諭に任命  
 昭和53年4月 熊本県立菊池農業高等学校教頭に任命  
 昭和58年4月 熊本県立芦北高等学校校長に任命  
 昭和60年4月 熊本県立菊池農業高等学校校長に転補  
 平成2年3月定年により退職

「瑞宝小綬章」勲章並びに勲記



この度、永年の御功績により叙勲の栄に浴されましたことを心よりお慶び申し上げます。これもひとえに不断の努力の賜であり、これまでの御苦労に対しまして深く敬意を表します。今後とも御健康に留意されまして郷土熊本と我が国の発展のため、より一層の御指導とご尽力を賜りますようお願い申し上げます。益々の御活躍をお祈り申し上げます。

熊本県知事 蒲島郁夫



この度、菊池農業高校第六代校長・菊池農業高校同窓会会長等を歴任され、教育界の発展に尽力された越猪忠祐先生が平成二十七年春の叙勲において、瑞宝小綬章を受章されました。この栄誉を同窓会一同心よりお祝い申し上げます。

祝  
 越猪忠祐先生  
 「瑞宝小綬章」受章

**受章祝賀会**  
 日時 平成27年7月25日(土) 11:00  
 場所 菊池国際ホテル 笹乃家

**受章祝賀会次第**

- 開会の言葉  
熊本県立菊池農業高等学校長 杉本 弥
- 発起人代表挨拶  
菊池農業高等学校第十代校長 工藤 靖成
- 来賓祝辞  
自由民主党副幹事長 衆議院議員 坂本 哲志様  
自由民主党県連幹事長 県議会議員 前川 收様  
県立農業関係高等学校長 O B会代表 東 勇介様  
菊池市長 江頭 実様  
合志市長 荒木 義行様
- 来賓紹介
- 花束並びに記念品贈呈  
(高森めぐみ、石井ひろ子、平山尚信)
- 謝 辞
- 祝 吟 元県職員 安武 嶷峰様
- 乾 杯 元国会議員 魚住 汎英様
- 祝電披露
- 祝 宴
- 万歳三唱 元菊池市長 牧 俊郎
- 閉会の言葉  
県立菊池農業高等学校同窓会会長 松本 隆幸



記念品贈呈



お礼の言葉を述べられる越猪先生



発起人の皆様と

タイ王国滞在中は、たくさん驚きや心配もありましたが、「郷に入っては郷に従え」を心に決め、現地の方々の「マーペンライ(大丈夫大丈夫)」を信じて貴重な体験の中から多くのことを感じ、楽しんで参りました。

私は家庭科の教師であり、生活文化科の生徒と共に参加したので、タイ王国の方たちの暮らしや風習、文化などに大変興味関心を持って過ごしました。そしてタイだけでなく今回参加していたア

タイ王国滞在中は、たくさん驚きや心配もありましたが、「郷に入っては郷に従え」を心に決め、現地の方々の「マーペンライ(大丈夫大丈夫)」を信じて貴重な体験の中から多くのことを感じ、楽しんで参りました。

私は家庭科の教師であり、生活文化科の生徒と共に参加したので、タイ王国の方たちの暮らしや風習、文化などに大変興味関心を持って過ごしました。そしてタイだけでなく今回参加していたア

二〇一四年十二月、タイ王国FFTへの参加が正式に決まりました。日本からの参加が初めてという事もあり、出発までの間、何をどのように準備したらよいかたまただ不安な中、NGO法人会長の須賀様、パヤオ農業技術短期大学のシーペン先生とのやり取りが行いながらとにかく急ピッチで準備を進めました。FFTのコンテストにおいては次の要望がありました。「日本の文化や伝統、自分たちの学んでいることなどを英語でスピーチする」「日本の和菓子を作り、着物を着て野点をし、書を披露する」今考えるだけでも「無理でしょう」と思える内容ですが、参加生徒二名の頑張りや校長先生をはじめ、緑水会や校友会の皆様、茶道や書道、英語科など多くの先生方にご理解と協力、そしてご指導をいただき、二月九日の出発を無事迎えることができましたことにまずもお礼申し上げます。

また、今回、日本で初めてここ菊池農業高校から参加したものの一人として今後も多くの生徒たちにこのような貴重な体験ができるよう願っています。そして、これからもずっとタイ王国との国際交流が続いていくよう頑張っていきたいと思っています。

本校では約十年前からタイ王国の農業実習生との交流を深めています。交流十周年を記念してタイ王国から招待があり、日本代表として参加しました。

**タイ王国研修を振り返って**  
 教諭 高宮かおり

二〇一四年十二月、タイ王国FFTへの参加が正式に決まりました。日本からの参加が初めてという事もあり、出発までの間、何をどのように準備したらよいかたまただ不安な中、NGO法人会長の須賀様、パヤオ農業技術短期大学のシーペン先生とのやり取りが行いながらとにかく急ピッチで準備を進めました。FFTのコンテストにおいては次の要望がありました。「日本の文化や伝統、自分たちの学んでいることなどを英語でスピーチする」「日本の和菓子を作り、着物を着て野点をし、書を披露する」今考えるだけでも「無理でしょう」と思える内容ですが、参加生徒二名の頑張りや校長先生をはじめ、緑水会や校友会の皆様、茶道や書道、英語科など多くの先生方にご理解と協力、そしてご指導をいただき、二月九日の出発を無事迎えることができましたことにまずもお礼申し上げます。

また、今回、日本で初めてここ菊池農業高校から参加したものの一人として今後も多くの生徒たちにこのような貴重な体験ができるよう願っています。そして、これからもずっとタイ王国との国際交流が続いていくよう頑張っていきたいと思っています。

**平成27年3月卒業生進路先一覧**

	自営	就職	進学	その他	合計
農業科	2	22	8	0	32
園芸科	0	15	9	0	24
畜産科学科	2	16	17	0	35
食品化学科	1	12	24	1	38
生活文化科	0	7	12	3	22
合計	5	72	70	7	151

平成27年3月4日現在

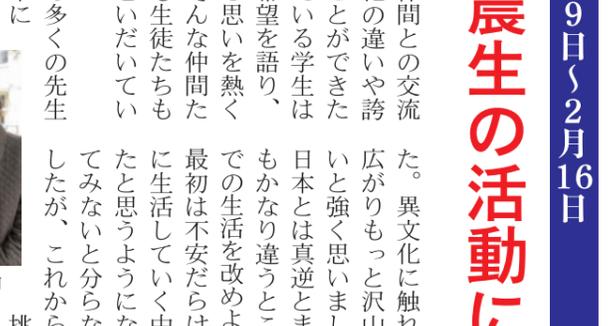
- 主な進学先**
- 四年制大学  
宇都宮大学・酪農学園大学・日本大学・南九州大学・東海大学・熊本学園大学・尚絅大学・長崎外国語大学 等
  - 短期大学、専門学校  
県立農大・中四国酪農大・尚絅短大・九州工科大学自動車専門学校・九州美容専門学校・中村調理製菓専門学校・熊本YMCA学院 等
- 主な就職先**
- 自衛隊・山崎製パン・リョーユーパン・熊本ホテルキャッスル・鮮ど市場・マルキン食品・弘乳舎・フランソア・コスモス薬品・阿蘇ファームランド・お菓子の香梅・全日警・フジチク・安田建設・荒木板金工場・農林水産研修所つくば館、菊池地域農業協同組合 等

**生活文化科卒 坂本侑莉花**  
 FFTの大会に参加して、各国の文化を見る事ができました。それぞれ、自分たちの国の衣装を着て、プライドをもち参加していました。着物を着るのは暑くて大変でしたが、タイの方たちが喜んでくれて、たくさん写真を撮り、いい思い出になりました。

**生活文化科卒 田中彩子**  
 交流を通して英語を話せないと英語が話せていたらもっと広く交流ができ、日本の文化も沢山伝えることができたと思います。タイに行くと勉強に熱心になろうと思えました。英語を話せないというマイナスイメージを自分自身からどんな生活を送ろうか、自分のことを振り返るいい機会になりました。

**生活文化科卒 坂本侑莉花**  
 FFTの大会に参加して、各国の文化を見る事ができました。それぞれ、自分たちの国の衣装を着て、プライドをもち参加していました。着物を着るのは暑くて大変でしたが、タイの方たちが喜んでくれて、たくさん写真を撮り、いい思い出になりました。

**生活文化科卒 田中彩子**  
 交流を通して英語を話せないと英語が話せていたらもっと広く交流ができ、日本の文化も沢山伝えることができたと思います。タイに行くと勉強に熱心になろうと思えました。英語を話せないというマイナスイメージを自分自身からどんな生活を送ろうか、自分のことを振り返るいい機会になりました。



田中さん 坂本さん 高宮教諭

異文化に触れることで視野も広がりました。沢山のことを知りたくて強く思いました。生活面でも日本とは真逆とまではいかなくてもかなり違うところがあり、日本の生活を改めようと思いました。最初は不安だらけでしたが日に日に生活していく中で行ってよかったと思うようになりました。やっと見ないといけないことばかりでしたが、これからも色々なことに挑戦していこうと思います。このような体験をさせていただいたNGO法人の須賀さんをはじめ、同窓会や多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

たくさん友達が多かったので、これっきりで終わらずに、またタイに行きたいし、熊本に来てほしいと思います。行ってみたいとわからない事も多く、今回は本当に貴重な体験をさせて頂いたと思います。私はこれから、アジア系の文化や歴史を学ぶため大学で勉強します。コミュニケーションを取れなかった悔しさをバネに語学にもっと力を入れていきたいです。そして、今回出会った人たちにいつの日か、また笑顔で会えるように、これからも一生懸命頑張っていこうと思います。

**FFTとは...**  
 Future Farmers of Thailandの略  
 未来の農業者の支援組織として世界各地にあり、交流を深める目的がある。  
 日本はFuture Farmers of Japanなので「FFJ」。

タイ王国 (FFT大会) 研修報告 2月9日～2月16日

世界のFFJ会員が菊農生の活動に期待